

毎年7月は“社会を明るくする運動”強調月間です。

第65回(平成27年度)“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

趣 旨

犯罪や非行が生まれるのは地域社会であり、また犯罪や非行をした人たちが更生していくのも地域社会のほかありません。そのため、それらの人たちの更生を実現させるためには、本人の意欲とともに、本人を取り巻く地域社会の理解と協力が不可欠です。

刑法犯の認知件数は平成14年をピークとして減少傾向にあります。その数は依然として高い水準で推移しています。特に、刑法犯で摘発された少年のうち、初発型非行と言われる中学生や高校生による自転車盗や万引きなどが全体の63%を占めているのが特徴です。このような中、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行のある少年の立ち直りを助け、犯罪や非行のない地域社会を作り上げていくことが、すべての国民の願いであり、急務でもあります。

そこで、関係機関・団体及び地域住民相互が連携を強め、より地域に根ざした、だれもが幅広く参加できる「地域との連携」、「協働した活動の推進」に取り組み、犯罪や非行のない地域社会を作るための効果的な活動を活発に展開するとともに、犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えていくため、本運動に対する地域の人々の理解と参加を求めていこうとするものです。

行動目標

- ・犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取組を進めよう
- ・犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう

重点事項

「出所者等の事情を理解した上で雇用する企業の数を増やすこと」

「帰るべき場所がないまま、刑務所から社会に戻る人の数を減らすこと」

取組内容

◆啓発巡回出発式／市役所 玄関前

7月1日(日) 8時45分～

◆広報車による市内巡回啓発 7月1日(日)～15日(日)

◆MYTで広報映画放映

◆第65回“社会を明るくする運動”美祢市推進大会

□開催日時 7月29日(日) 14時～

□場 所 秋吉公民館

◆作文募集

□対 象 小・中学生

□募集内容 “社会を明るくする運動”を展開する中で、街角で見つけた改善したいこと、家庭や学校で見つけたほほえましいこと、その他この運動全般の気づきについて

□募集締切 9月4日(金)

□表 彰 小・中学校別に最優秀賞1点、優秀賞2点を選びます。

□発 表 最優秀賞は広報「げんきみね。」に掲載します。

□提出・問合せ先 “社会を明るくする運動”
美祢市推進委員会事務局
(地域福祉課内)

[☎0837(52)5228]

美祢更生保護女性会、秋芳・美東更生保護女性会の取り組み

私たち更生保護女性会は家族の絆対策として、5つの願いを作成しました。

非行のない明るい社会を目指していきましょう。

7月1日からの強調月間中、学校訪問やミニ集会等を通じて啓発活動を行います

家族の絆5つの願い

- 1 笑顔であいさつしましょう
- 1 食事を楽しくしましょう
- 1 何でも話せる家族になりましょう
- 1 お互いに認め合いましょ
- 1 思いやりの心を育てましょ



問合せ先 地域福祉課 [☎0837(52)5228]



病院だより 68

美祢市立美東病院 医師の紹介



美祢市立美東病院
内科医師 中島 崇雄

平成27年4月から、美祢市立美東病院でお世話になっております、中島崇雄と申します。この場をお借りして自己紹介をさせていただきます。

私は、下松市出身で、高校は山口県立徳山高等学校に進学いたしました。祖父、父が医師であり、兄も医学部に進学したので、自分も自然に医師の道を目指そうと思いました。神奈川県にある聖マリアンナ医科大学に進学し、学生生活を過ごしました。学生時代は、ゴルフ部に所属していましたが、ゴルフ部の合宿は思いの外きついもので、コースを利用する時は、学生はカートを使えないので先輩の重いゴルフバッグを抱え、何処

に飛んだかわからないボールを探し、足の裏に豆をつくりながら山野を駆け巡ったものです。

今、大河ドラマ“花燃ゆ”で山口県のことを紹介されています。山口県民としては、山口弁を聞いても違和感がないのですが、学生時代に私が時どき話す山口弁が関東の人達には珍しく聞こえるらしく、意味が通じなかつたりして、よく笑われたものです。

平成23年に聖マリアンナ医科大学を卒業し、山口県に帰ってきました。卒業後の2年間の初期臨床研修を徳山中央病院にて研修させて頂きました。研修医時代は、ハードでしたが諸先輩先生方に変よく指導していただきました。1年目の研修時には、救急対応、一般的診察の基本を学び、2年目は、もともと自分が消化器内科医を目指していたこともあり消化器内科を中心に研修をさせていただきました。この間内視鏡検査、腹部エコー検査他多くの経験ができてとても勉強になりました。研修終了後、平成25年4月に山口大学第一内科に入局させていただきました。医師3年目という段階で、より専門的な領域に接することのできる大学病院で学ぶことができ良かったと思います。同時に臨床医として、

医学的知識を学ぶことはもちろん、医師としての姿勢・人間性が求められることも実感しております。そして、平成26年4月より大学院に入学しました。そのような訳で、大学では大学院生という身分ですし、医師になってまだ4年あまりの若輩者ですが、この度美祢市立美東病院に勤務させていただくことになりました。プライマリケアの重要性を理解し、地域医療に貢献するための能力を身につけたいと思います。そのためには、患者さんやご家族と接し、しっかりとコミュニケーションを図り、信頼関係を築いていくことが重要と考えます。

患者さんに真摯な態度で向き合える医師を目指し、日々精進していきたいと思っています。まだまだ経験不足ですが、少しでも地域の方のお役に立てるよう一生懸命努力したいと思っています。そして経験を積んで、患者さんに「せわえない」と自信を持っていえるようになれるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。